

平成27年度事業報告

I 事業の状況

1. 華道に関する研究及び調査

華道に関する研究及び調査等については、平成27年度は以下のような事業を実施した。

(1) 植物研修会

目黒雅叙園「いけばな×百段階段」および天恩山五百羅漢寺見学

平成27年5月12日(火)午前10時15分に目黒駅に集合し目黒雅叙園へ向かう。公益財団法人日本いけばな芸術協会の企画協力で開催中の「いけばな×百段階段2015」を見学。帝国華道院の理事でもある広山流・岡田広山先生、古流松東会・芳埜理鳳先生が出品中という事で、ご本人に作品解説をして頂きながらの見学となった。昼食後は「目黒のらかんさん」として親しまれている天恩山五百羅漢寺を見学した。

参加19名 参加費6,000円。

(2) 研究部会

華道の技術と知識の向上を目的に研究部会を以下のように開催している。

平成27年4月26日(日) 11時～14時 会場 千鳥ヶ淵戦没者墓苑休憩所

講師 田中一秀先生 テーマ「花と遊ぶ」

内容 実習 ダリア、ガーベラ、あわだち草

5月17日(日)～19日(火) 10時～19時

「華道院研究部作品発表会」開催 会場 有楽町東京交通会館B1 ゴールドサロン 出品者数21名(格花3名 自由花18名(ウインドー2名))

花菖蒲かふといを使用し、他の花材と合わせて作品を制作。

5月31日(日) 特別研修会 9時30分～15時

神代植物公園と深大寺の見学 参加者20名

9月27日(日) 11時～14時 会場 千鳥ヶ淵戦没者墓苑休憩所

合評会 テーマ「実物を生ける」

花材 ななかまど、小菊、花なす、アマランサス、風船唐綿、ロイヤルパープル、すすき、ヒペリカム

11月1日(日) 11時～14時 会場 千鳥ヶ淵戦没者墓苑休憩所

合評会 テーマ「石化柳を生ける」

花材 石化柳、ダリア、菊、スターチース

12月3日(日) 11時～14時 会場 千鳥ヶ淵戦没者墓苑休憩所

講師 田中一秀先生 テーマ「松の小品花を生ける」

内容 講義 実習

平成28年1月25日(月) 会場 巣鴨 丸八鯨

27年の作品発表会の作品スライドを見ながら合評会

講師の先生方をお招きしての新年懇親会

2月28日(日) 11時～14時 会場 千鳥ヶ淵戦没者墓苑休憩所

合評会 テーマ「カラーを生ける」カラーと器との組み合わせを勉強

花材 カラー、スイートピー、麦、ブルースター、雲竜柳

2、華道に関する展覧会、講習会及び講演会の開催

華道に関する展覧会、講習会及び講演会の開催については平成27年度は以下のような事業を実施した。

(1) 華道に関する展覧会

①平成27年11月22日（日）～25日（水）

「いけばな大賞2015」を北千住シアター1010ギャラリーに於いて開催

「第89回全日本いけばなコンクール(東京会場)」前期に格花の部、自由花の部、チャレンジスペースの部、指定花材の部、特別審査の部、ヴィクトリーいけばなの部を開催。また後期にフリースペースの部を開催。入場無料。

参加者は格花の部22名、自由花の部20名、チャレンジスペースの部10名、指定花材の部18名、特別審査の部22名、ヴィクトリーいけばなの部19名。合計111名。

入賞者は、いけばな大賞2015・内閣総理大臣賞に指定花材の部・東靖光が受賞。文部科学大臣賞 格花は特別審査の部・金子玲月(池坊宝生流)、自由花は特別審査の部・下藤一春(松葉流古流)がそれぞれ受賞した。農林水産省生産局長賞 格花には特別審査の部・山崎順松(東和華道)、自由花は自由花の部・根本理淳(古流松藤会)がそれぞれ受賞した。また最優秀新人賞(東京都知事賞)には自由花の部・前田草秀(草翠流)が受賞した。

後期開催のフリースペースの部参加者は107名。入場者は延べ3,380名であった。

また「いけばな大賞2015学生部門」が同会場10階アトリエにおいて開催。

参加者は小学生低学年の部11名、小学生高学年の部15名、中学生の部8名、高校生の部20名の計54名が参加。

いけばな大賞・東京都教育委員会賞は高校生の部・高橋華鈴が受賞した。

初日、午前10時30分より、東京都議会議員・高島直樹様、いけばな国際ショナル会長・片野順子様、足立区長代理 足立区地域文化課長・浅見信昭様、シアターセنجユ館長・佐々木太一郎様をお迎えして開会式、テープカットが行われた。

出品者説明会は9月26日(土)に北千住シアター1010アトリエにおいて開催された。

入賞者表彰式は平成28年1月9日(土)に水天宮ロイヤルパークホテルにおいて開催された。(後述)

②平成27年9月27日～(日)～10月1日(木)

「第89回全日本いけばなコンクール(九州会場)」を福岡市櫛田神社 恵比寿会館に於いて開催。後期に普通展も開催された。入場無料。

参加流派14流派。自由花の部10名、格花の部6名、特別審査の部5名、チャレンジスペースの部17名。合計38名。流派大作席13席。後期展は出品者数73名。

入賞者は華道大賞は特別審査の部・花元覚遊（草真流）、文部科学大臣賞には同じく特別審査の部・花元覚遊（草真流）と自由花の部・松本覚佳（草真流）がそれぞれ受賞した。

入場者は4,775名を数え盛会であった。

表彰式は27日、アクロス福岡会議室において開催された。

(2) 華道に関する講演会

当院では華道に関する講演会として、文化、芸術など様々な分野から講師を招き、広く教養、見識を深めるために講演会を開催している。

平成27年7月3日（金）夏期教養講座を日本橋三越本店三越劇場に於いて開催した。午前11時45分から短編映画「歌舞伎に生きる 女方への道」の上映。その後粕谷理事長の挨拶。

午後1時10分から講師 文筆家 平川克美先生による「大介護時代を生きる」の講演。午後2時20分から古流松藤会 池田理英先生による「現代華の形態と感情」の実演、解説が行われた。たいへん好評、盛会のうちに終了した。

受講料2,500円 入場者370名。

3、機関紙及び華道に関する出版物の刊行

機関紙及び華道に関する出版物の刊行については平成27年度は以下のような書籍及び雑誌を出版した。

(1) 会報「帝国華道院会報」

会報90号を発行

4、その他この法人の目的を達成するために必要な事業

平成26年度は、目的を達成するために必要な事業として、以下の事業を実施した。

(1) いけばな大賞2015表彰式・新年懇親会

平成28年1月9日 箱崎ロイヤルパークホテル ロイヤルホールに於いて

第1部「いけばな大賞2015表彰式」

第2部「平成28年新年懇親会」が開催された。参加者は159名。

第1部	開会の挨拶 実行委員長挨拶 表彰 答辞	宇田川理翁 実行副委員長 粕谷明弘 実行委員長 東靖光
第2部	新年懇親会 開会の挨拶 来賓祝辞	田中一秀副理事長 外務省国際法務局長 齋木尚子様

乾杯
祝宴 余興
福引
手締め
閉会の挨拶

東京都議会議員・前東京都議会議長
高島直樹様
(一社) いけばなインターナショナル
会長 片野順子様
大田花き代表執行役社長 磯村信夫様
薩摩琵琶奏者 本橋乗子様 本橋正様

武藤理春常務理事
内田一孝副理事長